

目標達成計画

作成日: 2020年2月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	◎運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしていききれない。	入居者の日常の様子等の報告や検討議題に対して、意見をいただいて、その頂いた意見をサービスの向上に反映するよう努める。	議事録に、地域包括や理事・評議員等である地域住民からの意見・提案等の記載があれば、議事録が充実し、更にホーム運営に活かす。	3ヶ月
2	40	◎食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付け。	入居者のリクエストで献立を決めたり、旬の食材や行事など季節感を出して、食事形態もその方に適したものに細工したり、メニューの変更も行う。また、出来る人には職員と一緒に調理、後片付けも手伝ってもらう。	職員も同じ食事を食べて、利用者と同じテーブルと一緒に会話しながら食事をする事で、より楽しい食事の時間となるとともに、食の進み具合や食べこぼし等に気付きやすくする。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。